

6月は土砂災害防止月間

命を守る準備、していますか

近年、豪雨による土砂災害が多発しています。自宅付近に「土砂災害（特別警戒区域）」などの土砂災害の恐れがある場所があるか、ハザードマップなどで確認し、いざというときに適切な行動が取れるよう備えましょう。また、防災行政無線戸別受信機の点検を行い、放送が聞こえる状態にしておきましょう。

気象情報の確認と 崖の様子に注意

◆気象情報の確認と避難

大雨警報や土砂災害警戒情報が発表されたら、親戚・知人宅や開設された避難所など安全な場所へ避難しましょう。

避難所に行くことが困難な場合は、自宅内で崖から一番遠い場所や2階に避難しましょう。

◆崖の様子に注意

次のような前兆現象が起これたら、崖崩れが発生する恐れがあります。

- 地下水や湧き水が止まる
- 崖からの水が濁る
- 崖に亀裂が入る
- 小石がパラパラと落ちる
- 崖から音がする
- 樹木が傾いたり、裂ける音がする

防災行政無線は 聞こえていますか

市では、各世帯に対して防災行政無線戸別受信機を貸し出しています。

貸し出しを希望する人は総務課（市役所2階）で手続きを行ってください。貸し出しは1世帯（市の住民基本台帳に登録されている世帯）に1台です。ただし、2世帯で同一建物に居住する場合は1台までです。

◆電池の確認を忘れずに

戸別受信機には、停電時にも使用できるように乾電池を入れることができます。

戸別受信機を定期的に確認し、古くなった乾電池（1年以上経過したもの）は、早めに交換しましょう。

電池交換のサインが表れたら、一度電源を切り、新しい乾電池と交換

し、電源を入れ直してください。

《電池交換のサイン》

● 電源ランプが赤と緑に交互点滅している。

● 放送終了後にアラーム音が鳴る。

◆ もう一度聞きたいときは

戸別受信機は直近の放送を自動的に録音しています。再生ボタンを押すことで、聞き逃してしまった放送を聞くことができます。

※市ホームページからも過去の放送内容を確認できます。

◆ よく聞こえないときは

放送が時々途切れるなど、うまく受信できない場合は、戸別受信機の設置場所を少し変えるなどの方法を試してください。受信状況が改善されない場合は、下記までご相談ください。

ハザードマップを チェック

津波・土砂災害ハザードマップと洪水ハザードマップ（写真）は市内の水害や土砂災害が想定される区域の他、避難所などの情報を掲載し、日頃の防災対策に役立ててもらおうものです。これらのハザードマップは今年3月に改訂し、新たに指定を受けた新川の浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域など、最新の防災情報を掲載しました。

いざというときに適切な行動がとれるよう、自宅付近の危険箇所や避難場所を確認しておきましょう。ハザードマップは市役所や野菜総合支所などで配布しています。

問 総務課 消防防災班 ☎ 73・0084



防災行政無線戸別受信機



予算の執行状況をお知らせします

市では、皆さんから納められた税金などがどのように使われたかを知ってもらうため、条約に基づき、年2回、財政状況を公表しています。今回は令和5年度予算の3月末時点の執行状況をお知らせします。病院事業会計を除き、5月31日まで出納整理期間があるため、今回お知らせする額と決算額は異なります。

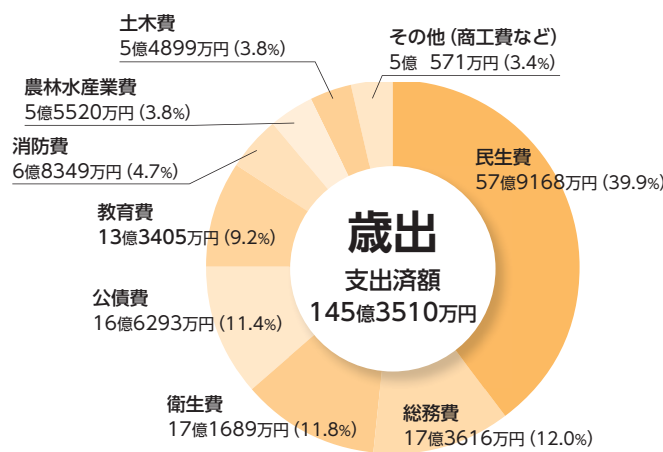
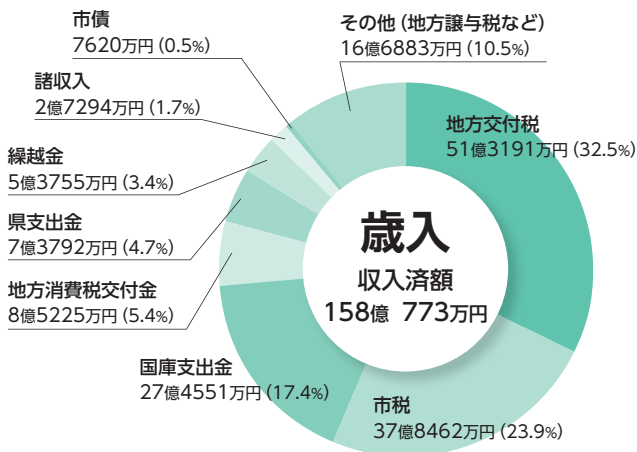
問 財政課財政班 ☎73-0085



一般会計

一般会計とは、福祉や教育、建設など基本的な行政サービス運営の経費を賄う会計です。

予算額	歳入・歳出	165億1492万円
歳入	収入済額	158億773万円
歳出	支出済額	145億3510万円



特別会計

特別会計とは特定の収入がある事業を行う場合に、一般会計とは分けて管理を行う会計です。

会計	予算額	執行済額
国民健康保険特別会計	46億7271万円	歳入 41億9009万円 歳出 41億8688万円
後期高齢者医療特別会計	5億3429万円	歳入 5億1910万円 歳出 4億7257万円
介護保険特別会計	42億9436万円	歳入 41億7547万円 歳出 36億4450万円

病院事業会計

病院事業会計とは、匠瑛市民病院の会計で、同病院の企業としての独立した会計です。

区分	予算額	執行済額
収益的収支	30億1355万円	収入 26億7855万円 支出 29億1095万円
資本的収支	収入 1億7495万円 支出 2億5089万円	収入 1億4741万円 支出 2億1174万円

※区分内の「収益的収支」は医療活動で発生する収入と支出です。また、「資本的収支」は、施設整備などに係る収入と支出です。

資産の状況

市が保有する基金、財産および債務です。

基金 特定の目的のための市の貯金です。現在の基金残高は、約65億円です。

▼市が有する基金(全11基金)

財政調整基金	27億6642万円
国民健康保険財政調整基金	5億5726万円
社会福祉振興基金	4億3020万円
ふるさと振興基金	4億3053万円
減債基金	3億4972万円
育英資金貸付基金	1億8943万円
スポーツ推進基金	2711万円
介護給付費準備基金	3億8464万円
地域振興基金	11億726万円
森林環境整備基金	2134万円
土地開発基金	土地 2448.61㎡ (7717万円)
	現金 1億4192万円

市有財産 市所有の土地や建物などです。約125万㎡の土地と約13万㎡の建物を所有しています。

▼財産の内容

行政財産	土地	建物
市庁舎など	32,036.8㎡	8,228.6㎡
公共用財産(学校・住宅・公園・その他施設)など	780,802.4㎡	112,990.2㎡
普通財産	土地 433,598.1㎡	建物 7,674.0㎡
宅地・山林など		

市債残高 借入金などの債務(市の借金)の残高です。現在の市債残高は約125億円です。

▼市債の内訳

普通債	総務	1億4417万円
	民生	880万円
	衛生	9億8706万円
	農林水産業	7億4924万円
	土木	14億5086万円
	公営住宅	2359万円
	消防	4431万円
	教育	30億8210万円
災害復旧債		359万円
市民税等減税補填債		1459万円
臨時財政対策債		59億34万円
減収補填債		4924万円